

# 漢字マッキーノ

漢字マッキーノと言うものを始めます。これは牧野と言う人が考えた漢字学習ゲームです。ですから“マッキーノ”です。

毎日、一枚ずつマッキーノの用紙を配布します。

6年1学期 漢字マッキーノ 第1回( ) 枚目

年 組


①電源 ②晩ご飯 ③片すみ  
 ④ご飯を盛る ⑤痛い ⑥翌日  
 ⑦勤める ⑧危ない ⑨後ろ姿  
 ⑩疑う ⑪担当 ⑫注視する  
 ⑬腹ばい ⑭危機

カレーライス

そして ~ の漢字の中から9つ選んで上のマスの中に丁寧に正しく番号とともに書き込みます。どの漢字をどのマスの中に入れてもOKです。いや、どの漢字を選択しどこに入れるかがこのゲームのおもしろさになってきます。

ここまでは家庭での学習です。毎日用紙を配布しますので毎日必ずマッキーノはあるということです。

次の日の朝の会で週直が中心となっ

てのマッキーノがスタートします。週直は前で1から14までの番号のカードを一枚ずつ引いていきます。そしてその番号の漢字が自分のマッキーノのマスの中にかかれていれば赤鉛筆をつけていくのです。そうです。ビンゴゲームです。9枚カードを引くのですが、たて、よこ、ななめに がそろったら大声で「マッキーノ！」と叫びます。一番はじめにマッキーノになった人が「早上がり」です。そして9枚引いて全部に があったら「パーフェクト」です。大きいカップを進呈しカップハンコをゴールドでカードに押し、その名誉をたたえます。なかなかありませんよ。

9枚引いた後、もう一枚ボーナスカードを引きます。このカードは「早上がり」の人が引くのです。10枚目でパーフェクトになったら「ボーナスパーフェクト」として同じくカップハンコと小さいカップを進呈します。

そして10枚が終わったら何列並んだかを数えます。その日、一番たくさんならんだ人は「最多賞」逆に一列も並ばなかったらこれも珍しい「0列賞」としてそれぞれ後ろの黒板に掲示しハンコを押していきます。学年の終わりに「最多賞」「早上がり」「0列賞」の数を数えて最多「最多賞」、最多「早上がり」、最多「0列賞」を決めます。

一つのカードを10回実施します。毎日必ず漢字を9字書くので、漢字が知らず知らずに覚えられますでしょう、と言うのがねらいです。10回終わったらテストをして確かめます。

そうそう忘れたらランチまでに14個とも「テッペンノート」にね。